

校報



なつい

令和8年度 創立150周年

R8. 4. 20

No. 611

久慈市立夏井小学校

文責：榊原 正弥

## 「伸びて立つ夏井っ子」 を目指して



夏井小学校が目指す子ども像「伸びて立つ夏井っ子」に迫っていくため、3つの付けたい力を設定しています。

それは、①よく考え、表現する力 ②やり抜く力 ③かかわる力 です。始業式では、子どもたちにこのような話をいたしました。

〈①について〉 よく考えて学習し、自分の考えをみんなの前で頑張って発表してみましよう。間違えても大丈夫。人は間違えたり失敗したりしながら成長するのです。

【物事をいろいろな面から見たり考えたりして、話したり書いたりする。】

〈②について〉 時間がかかってもいいので、最後まで粘り強くやり抜く力を身に付けましよう。この力は、みんなが大きくなってからもずっと使う力です。

【目標を定め、粘り強く最後までやり抜く。】

〈③について〉 人の気持ちを考えて関わり合いましよう。一人ひとりの考え方は違っていることが多いので、自分は○と想着いても、相手は△とか×とか思っていることはよくあります。相手の気持ちを考えながら言ったりやったりすると、気持ちよく過ごせます。

【よりよい学校生活、よりよい地域での生活のため、様々な人と関わり合う。】

上記の3点が、今年度の夏井小学校の重点目標です。学校では、毎日の授業や諸活動、様々な行事において、付けたい力・伸ばしたい力は何なのかをはっきりとさせて取り組んでまいります。また、子どもたちや保護者の皆様、そして地域の皆様と確かめ合いながら教育活動をよりよいものに行いたいと考えております。**【詳細は、裏面をご覧ください。】**

皆様とともに教育活動を進めてまいりたいと思っておりますので、お気軽に校長室までいらしてください。（お茶っこを飲みながらお話しできればと思います。）また、行事の際などにお気づきの点などがございましたら、ご教示いただければと思います。

どうぞよろしく願いいたします。



## 避難訓練（地震・津波想定）

②-ア



4月10日（金）には、地震とその後の津波を想定した避難訓練を行いました。9名全員が、真剣な眼差しで訓練に参加していたことが、何よりの収穫です。

地震発生後の机の下への避難、放送の指示での校庭への避難、そして津波警報発令を想定した「夏小の森」への避難。どの行動もとても素早く、自分の命を守る行動ができたと感じました。

本校は、土砂災害の特別警戒区域内に位置しています。これからも、一人ひとりの命を守る意識を高めることを大切にしていきたいと思えます。

## スクールガード紹介式

③-ウ

4月14日（火）には、日頃からお世話になっているスクールガードの紹介式を行いました。

スクールガードリーダーの夏井則雄様から、道路の歩き方の注意点や元気に挨拶することなど大切なお話をいただきました。安全な登下校について深く考えたり、日頃から見守りをしてくださっている方々への感謝の気持ちをもったりすることもできました。

これからも地域の皆様に見守られながら、安全な学校運営を進めていきます。よろしくお願いいたします。



### ～ 5月の行事予定～

- 1日（金） 4/25 授業参観日の振替休日
- 7日（木） 運動会取組開始
- 10日（日） P T A 緑化作業①
- 11日（月） 復興の日、クラブ
- 12日（火） 全校朝会、集金日、150周年事業役員会 18:00
- 13日（水） 人権の花運動、心臓検診1年
- 16日（土） 久慈中学校体育祭
- 21日（木） 運動会予行
- 22日（金） 午前授業（給食あり）
- 23日（土） 150周年記念運動会**  
**（延期の場合は登校日です。）**  
**（地域の皆様のご来校をお待ちしております。）**
- 24日（日） 運動会予備日
- 25日（月） 運動会の振替休日
- 26日（火） 弁当の日  
（運動会が24日に延期された場合は振替休日）
- 27日（水） 集合学習（平山小）
- 28日（木） 耳鼻科検診（平山小が会場）
- 29日（金） 通学路清掃、夏井っ子会議



裏面へ



# 令和8年度 久慈市立夏井小学校 まなびフレスト

## 学校教育目標

### 伸びて立つ夏井っ子

① よく考え、学び続ける子

「な」に事もよく考え、めあてをもって意欲的に学び続ける子ども

② 強くたくましい子

「つ」よい意志をもち、ねばり強く健康でたくましい子ども

③ 心豊かで思いやりのある子

「い」つでも明るく、豊かな心をもち、やさしい子ども

#### 経営の方針

- ◎ 育成をめざす資質・能力を明確にした教育活動による、一人ひとりの子供への「生きる力」の保障
- ◎ 極小規模校の特性を生かした、すべての子供が有感動・成就感を実感できる教育活動の展開
- ◎ 望ましい人権感覚の育成と安心・安全な学校づくり

#### よく考え、表現する力 (思考・判断・表現)

(1) 自分の考えをもち、筋道立てて考え、適切に表現することができる子供を育てます。

- ① 自分の考えをもとに学び合い、分かったことや考えたことを表現する授業を展開します。
- ② 教育活動のあらゆる場面で、自分の考えを表現する機会を位置づけます。

(2) 問題解決的な学習を大切にし、学び合いからよりよい考えを見出し、解決しようとする子供を育てます。

- ① 付けたい力を明確にし、子供たちと共に学習課題・問題を設定して、見通しを共有しながら、身に付けた知識・技能を使い、思考を働かせて問題解決に向かう授業を行います。

(3) 毎日家庭学習に取り組む子供を育てます。  
【低学年：20分、中・高学年：学年×10分】

- ① 家庭学習の内容や手順について分かりやすく指導し、授業と連動した内容となります。

(1) ことばを大切にしたい話を心がけましょう。自分の考えや思いを話したり、書いたりすることを褒めましょう。

(2) 家庭学習の時間を確保し、テレビを消す等、集中できる環境を整え、励ましの声かけをしましょう。

#### やり抜く力 (粘り強さ・自己調整)

(1) 運動・食・生活習慣の大切さを知り、健康や安全を意識して生活する子供を育てます。

- ① 「60 プラスプロジェクト」の取組を充実させ、食の大切さや早寝・早起き、バランスのとれた体力の向上に努めます。
- ② 避難訓練等の防災教育を通して、「自分の命は自分で守る」ために思考・判断する力を育てます。

(2) めあてに向かって、粘り強く最後まで取り組む子供を育てます。

- ① 行事等で付けたい力を子供と共有し、めあてや取組等を自己決定させ、振り返る活動を大切にします。

(3) メディア（ゲームやインターネット、動画視聴やSNS等）に関わる「きまり」を守る子供を育てます。

- ① 情報モラル教育やメディア利用についての指導を発達段階に応じて実施し、その大切さを自覚させます。

(1) 家族で、規則正しい生活やバランスのよい食事を心がけましょう。

(2) 災害について話題にし、避難が必要なときの対応を家族で確認しましょう。

(3) メディア利用の「きまり」を家族で話し合って決め、守らせましょう。

#### かかわる力 (社会的・協調性)

(1) 自他の命を大切にしない思いやりのある子供を育てます。

- ① 道徳授業の充実と、「相互理解・寛容」を中心とした教育活動全体で行う道徳教育を充実させます。
- ② いじめ防止に係る子供たち主体の取組を進めます。

(2) よりよい集団生活に向けて、友達などと協働することができる子供を育てます。

- ① 異学年集団での活動を設定し、友達の考えに耳を傾けるなど、合意形成の経験を積ませます。
- ② 教師による指導だけではなく、教育活動のあらゆる場面で自主的かつ自立的な活動を大切にします。

(3) 地域とつながり、「ふるさと夏井」を大切に思う子供を育てます。

- ① 夏井地区の人や伝統、自然環境などを生かした体験・交流活動を展開し、携わる人たちの思いにふれる教育活動を実施します。

(1) 学校生活アンケートの実施に合わせ、困ったことはないか声かけをしましょう。

(2) 家族でもあいさつを大切にし、親が率先してあいさつをすすめる姿を見せましょう。

(3) 地域行事に積極的に親子で参加し、学校行事にも積極的に参画しましょう。

#### 学校の取組

#### 家庭の取組

左側にお示ししたのは、今年度の本校の「まなびフェスト」です。また、下の表は「目指す子ども像」であり、そのために「身に付けたい資質・能力」となります。

目指す子ども像	①よく考え学び続ける子	②強くたくましい子	③心豊かで思いやりのある子
身に付けたい資質能力	ア 問題を解決する知識技能を身に付ける。	ア 健康・安全な生活への知識・技能を身に付ける。	ア 命を大切にした生活への知識・技能を身に付ける。
	イ 多面的に物事をとらえ表現する。	イ 健康・安全な生活に必要なことを考え行動する。	イ 相手の立場に立って判断行動する。
	ウ 他者と共によりよい考えを生み出す。	ウ めあてに向かって粘り強く最後までやり抜く。	ウ よりよい集団生活に向けて他者とつながる。

のところは、今年度高めていきたい重点です。子どもたちには、「①よく考え表現する力」「②やり抜く力」「③かかわる力」という言葉を使って、表面にも記載している通り、

①ーイ【物事をいろいろな面から見たり考えたりして、話したり書いたりする。】

②ーウ【目標を定め、粘り強く最後までやり抜く。】

③ーウ【よりよい学校生活、よりよい地域での生活のため、様々な人と関わり合う。】

の3つを示して、さまざまな活動に取り組んでまいります。

ご家庭で取り組んでいただきたいことは、まなびフェスト下部の(1)～(3)となります。特に、家庭学習の時間の確保と安定した取り組み、ゲームやインターネット等のメディアとの上手な付き合い方、ご家族だからこそ気付いたこと・話していたことで気になる点の共有・対応などについて、連携を密にしながら取り組んでいきたいと考えています。

「伸びて立つ夏井っ子」の育成には、学校とご家庭とが連携・協働し、両輪で取り組んでいくことが大切になります。まなびフェストの取り組みへのご協力、よろしくをお願いします。

